

特集◆法人化後15年、国立大学改革の現状と課題

- 国立大学は変わったか？ 法人化15年目の憂鬱
大学マネジメント研究会 会長 本間 政雄 …… 2
- 国立大学法人化は目標を達成しているか
大正大学 理事長特別補佐・質保証推進室長 上杉 道世 …… 11
- 法人化後15年、国立大学改革の現状と課題—マネジメント全般—
東京工業大学 理事・副学長（財務担当）・事務局長 芝田 政之 …… 19
- 法人化後15年、国立大学改革の現状と課題—研究の視点から—
鈴鹿医療科学大学学長（元三重大学学長） 豊田 長康 …… 24
- 国立大学改革の現状と課題—財務の視点から—
前 千葉大学 理事・事務局長 猿渡 政範 …… 33
- 市場原理導入がもたらした国立大学の悲惨な現状
国際高等研究所副所長・滋賀大学特別招聘教授 佐和 隆光 …… 37

◆連載

- 職場の人事・労務管理（152）勤務間インターバル
㈱シー・イー・アイ コンサルティング事業部 特定社会保険労務士 後藤 俊彦 …… 41
- 大学マネジメントのためのBOOK・DIGEST（107）
リンダ・グラットン、アンドリュー・スコット 著、池村 千秋 訳
『LIFE SHIFT（ライフ・シフト） 100年時代の人生戦略』
大正大学 理事長特別補佐・質保証推進室長 上杉 道世 …… 42
- 編集長から（44）

■表紙の写真 ウィーン応用美術大学（オーストリア）Universität für angewandte Kunst Wien

オーストリアの教育制度は、中等教育終了時に、職業教育と一般教育のいずれかの進路を選択し、約80%が職業教育を経て就職する。一般教育（高等学校）進学者は、4年の学業後、総合大学か技術系の大学のどちらかに進学するが、卒業時に非常に難易度が高いMatureという試験があり、この合格が大学入学資格となり希望の大学に入学できる。しかし近年、就職に有利な技術系大学には入学試験が設けられ、学生は技術系大学に落ちたらUniversityに進学するという。またMatureに合格していれば、ブランクがあってもいつでも大学に入学でき、授業料は無償なので学生は18歳に限らない。学位は、学士と修士の課程を兼ねるディプロム（主に自然科学系）とマグスター（主に人文科学系）の制度だが、EUの高等教育を共通化するボローニャ宣言(1999)によって、米国式制度に移行しつつある（以上、簡略に綴りましたが、実態はもっと複雑そうです）。

1867年に創期したウィーン応用美術大学が大学に昇格したのは1970年といささか遅い。しかし学生数約1,800人のうち、学生の出身国は49カ国以上で、留学生は多い。大学ランキングに名を馳せなくとも、なによりクリムトを輩出するなど、その文化的レベルは高く、ウィーン中心部のオーストリア応用美術博物館の横に併設されている。

米国式資本主義が行き詰まるなか、ウィーンの風に触れホッと一息ついた。（写真・文 編集部）